

広報くのへ
vol.786 2023

9月号

K E E P I T S M I L E !

KUNOHE

村の日常をちょっとだけ楽しくする広報誌



九戸まつり

8月17日から19日にかけて伊保内地区で九戸まつりが行われました。あいにくの雨に見舞われましたが、17日の渡御では午後3時に雨がピタリと止み、山車の運行やお通りで観客を賑わせました。

ふれあい広場では地元有志によるバンド演奏、郷土芸能、舞踊などが披露されました。



渡御・還御



1 稚児行列 2 下町山車 3 南田山車 4 川向駒踊り
 5 小倉七ツ物舞 6 神輿 7 大神楽 8 九戸中1年・市橋咲衣さん(ギター)と江刺家小6年・野辺地敦実さん(ピアノ)のユニット「フェザーライト」 9 「演歌兄弟」山下正勝さん^{まさかつ}と国久三男さん^{くにひさ} 10 「南部蝉しくれ」尾友勝則さん^{おのともかつ} 11 「南部よされ節」根口良子さん^{ねぐちりょうこ} 12 「帰ってこいよ」和田絵里さん^{わだえり}と山下周子さん^{しやましゅうこ} 13 役場職員を中心に結成された「やくバンド」



1、2 お得なビール券の効果もあり、ビアガーデンが大いに盛り上がっていました



4年ぶり各所で盆踊り

8月14～16日にかけて、江刺家・山根・川向地区でそれぞれ盆踊り大会が開催されました。いずれも4年ぶりの開催となり、会場は大いに賑わいました。

オドデ塾盆踊り大会



山根部落会夏まつり

オモウマすぎる祭典 おらほの宴

7月22日、まちの駅まさざね館の駐車場で、村商工会青年部主催のイベント「おらほの宴」が開催されました。

当日は10の屋台が出店し、設置されたビアガーデンとあわせて来場者を楽しませました。

また、特設ライブステージでは地元有志によるバンド「I style」が出演し、会場を大いに盛り上げました。



3、4_I style のみなさん 5_ オブチキさんも来てくれました 6_ 出店者の様子



川向盆踊り大会



「令和5年度二十歳（はたち）を祝う会」参加者のみなさん



1 実行委員会主催の記念事業「私たちの二十歳宣言」
2 式典中の参加者の様子



令和5年度^{はたち}二十歳を祝う会

祝二十歳

いざ社会へ羽ばたく

8月15日、HOZホール（村公民館）で二十歳を祝う会が開催され、今年度二十歳を迎える40名が出席しました。

式典では二十歳を祝う会実行委員会より晴山裕康村長へ記念品の目録が手渡され、代表の山本司さんは、「私も図書室によく通っていたのですが、より多くの人に図書室を利用してもら

えるよう本を寄贈します。役立っていたら嬉しいです。」と話しました。

謝辞では参加者を代表して関口道さんが「この20年間を振り返ると、いろいろな人と出会い、様々な経験をしてきたことが思い出されます。ここまで育ってこれたのは、家族や地域の方の支えがあってこそだと思っています。これから社会に出る者として、コロナや災害など自分たちの身に降りかかってくる事に対して、小さいことでも出来ることをしていきたい。」と語りました。

会が終わると、来賓の方々も含めた全体記念撮影が行われ、その後参加者たちは久々に会う同級生や来賓として参加していた中学時代の恩師と、近況の報告や学生時代の思い出話に華を咲かせました。

村共同住宅完成

令和5年7月31日、村共同住宅（伊保内川向）の建築が完了しました。この住宅は、伊保内高等学校の入学増加を目的として村が推進する、「地域みらい留学」により村外から伊保内高校に入学した生徒の住居として使用されます。また、住宅の居室に空きがある場合は村内の単身者の入居を募集します。今年度は9月20日にお知らせ版等で公募を開始します。

家賃 30,000円

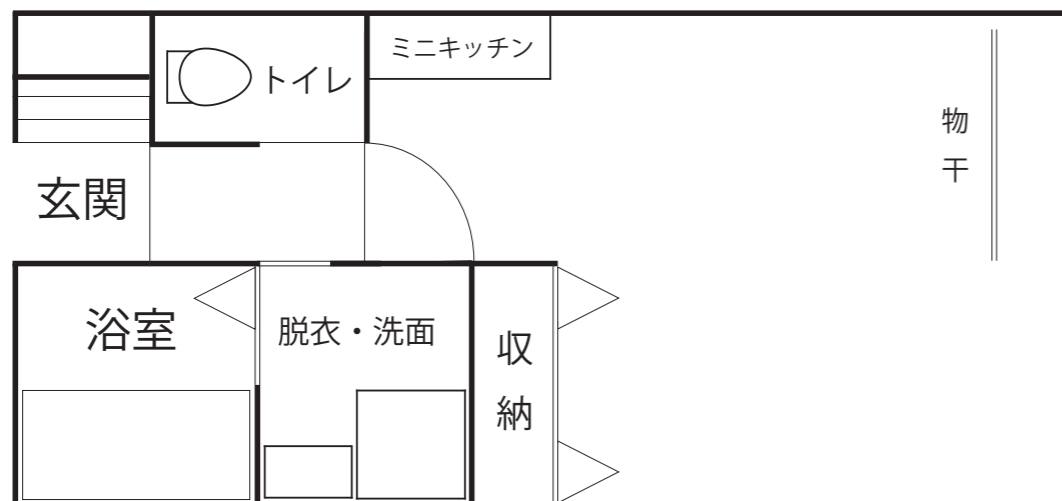
敷金 3ヵ月分

■構造 / 鉄骨造 ■間取り / 1R

■建物内設備

水洗トイレ、エアコン設置、
ユニットバス、脱衣洗面所、
ミニキッチン、物干、
クローゼット、Wi-Fi（設置作業中）

■付帯設備 駐輪場有



新たな農業委員会各委員が任命

任期満了に伴い、7月20日に晴山裕康村長から10人の農業委員が任命され、会長に千葉かずのりさん、会長職務代理者に南信男さんが互選されました。主な活動内容は農地利用の集積・集約化や遊休農地の発生防止といった「農地利用の最適化の推進」で、任期は令和5年7月20日から令和8年7月19日までです。

また、農地利用の最適化に取り組む体制を強化するため、推薦や公募によって選ばれた6人の農地利用最適化推進委員が農業委員会から委嘱されました。推進委員は村が指定した3つの地区をそれぞれ担当し、農業委員と連携しながら農地パトロールや農地利用状況調査等の現場活動を行います。任期は令和5年7月20日から令和8年7月19日までです。

農業委員



関口 富貴子



向井 春夫



城戸 あき子



南 信男 会長職務代理者



千葉 一孝 会長



上柿 克行



向平 敏光



桂川 美智雄



七戸 はるみ



田澤 太朋

農地利用最適化推進委員

担当地区	推進委員
第一地区 (旧戸田村)	本地 善也 上村 吉男
第二地区 (旧伊保内村)	大崎 賢治 大崎 善孝
第三地区 (旧江刺家村)	小井田 重雄 河村 敏弘 ※敬称略

■お問い合わせ 産業振興課 生産振興係
☎ 0195-42-2111(内線 253)



大崎 賢治



上村 吉男



本地 善也



河村 敏弘



小井田 重雄



大崎 善孝

監査委員辞令交付式 新たに大崎優一議員を任命

7月20日、村長室で監査委員の辞令交付式が行われました。

7月20日、村長室で監査委員の辞令交付式が行われ、新たに大崎優一議員が任命されました。

村長は「村全体の利益となるよう、共にがんばっていただきたい」と話しました。

今後は中山義明委員と、大崎委員の2人体制で、村の財務や事務について法令にもとづき効率的に行われているかを監査します。



新たに監査委員に任命された大崎議員

元伊保内高等学校校長 高橋良一さんが新教育長に就任

7月24日、新たに高橋良一さんが教育長に任命されました。晴山裕康村長より辞令を交付された高橋教育長は、「子どもたち自身を通じて良かったと、保護者の皆さんも通わせて良かったと思える学校づくり

をしていきたいと思います」と述べました。

同氏は、平成30年4月から3年間伊保内高等学校で校長を務め、同校で定年退職しました。

任期は令和5年7月24日から3年間です。



高橋良一教育長

バレーボール教室 リガールレ仙台選手2名が指導

8月20日、村体育センターでリガールレ仙台の選手を招き、村バレーボール協会主催のバレーボール教室が行われました。

リガールレ仙台はVリーグ DIVISION 2 WOMAN に所属する社会人クラブチームで、「ファン・地域・選手を結ぶ」

のチームコンセプトのもと積極的にバレーボール教室に協力しています。

教室には杉浦文香選手と田島梨絵選手2名が参加し、午前に少女バレーと中学生を対象に、午後は小学生を対象に行われ、それぞれ約20名ずつの子どもたちが集まりました。



指導する杉浦選手①と田島選手②

子ども食堂 戸田地区で世代間交流の場に

7月22日、戸田支所で子ども食堂が開催されました。これは高齢者と小学生の世代間交流を目的として九戸村食生活改善推進員協議会が開いたもので、当日は戸田地区高齢者いきいきサロンの参加者及び戸田小学校児童あわせて41名が参加しました。

入り交じりスイカ割りや輪投げ等のゲームが行われ、昼食では食生活改善推進員の方々が作ったカレーやへちまよこだんごがふるまわれました。

また、岩手県北部地区郵便局長婦人会九戸部会より、「子ども食堂の活動に役立てていただければ」と、食材等が寄附されました。



①スイカ割りをする児童②昼食の様子

税の大切さを学ぶ 九戸中学校租税教室

7月20日、九戸中学校で3年生を対象に租税教室が開かれました。

講師は村役場税務住民課の職員2名が務め、「税金は何に使われているのか」といった生徒からの質問をもとに講義を行いました。

後半は、税金がなくなるといってしまうと生活にどんな悪影響があるのかをテーマにした映像を視聴し、税金の大切さを学びました。

授業を受けた峠下輝華さんは「税金を払うのは嫌だと思っていたが、必要なものということが分かった」と感想を述べました。



ビデオを視聴する生徒たち

国際少年野球大会 村少年野球団が見事優勝

SENDAI CUP 副キャプテンを務める、国際少年軟式野球大会が8月12日、13日に仙台市のシエルコムせんだいで開催され、6月の予選を勝ち抜き出場が決まっていた九戸JBCが出場し、見事優勝しました。

久保田泰成くん(山根小・6年)は、「このチームで最後の大会なので1つでも多く勝ちたいと思っていました。優勝することができ本当に嬉しかった」と優勝の喜びを語りました。



九戸JBC選手及び指導者

住まい de マルシエ 伊保内分譲地で相談会

8月11日、伊保内市内の 場は大いに賑わいました。分譲地で「住まい de マルシエ in タウンアッタ」と題した分譲地イベントが開催されました。

当日は村内工務店のほか、木にちなんだグッズ販売や体験会、マルシエなど多岐にわたる出店があり会場に

場は大いに賑わいました。主催した「くのへこんす」とらくしよん」代表の下斗米佑太さんは「まず村にこんな場所があると知ってもらいたかった。また、村に住みたい人が土地を選んだり、工務店と知り合う場となれば」と話しました。



会場の様子

高岡イクさん長寿祝い 村内最高齢となる104歳

8月22日、高岡イクさん 1キヤメッセイジが手渡さ

が村内最高齢の104歳 祝いを迎えました。

祝いが行われました。イクさんは食事や、車いすでの移動を自身で行うほど元気で、葉澤博理事長

都合により欠席となった 晴山裕康村長に代わり、伊藤仁副村長より花束が贈られ、施設の職員からもケ

は「長寿を更新できるよう、万全を期してサポートしていく」と話しました。



前列…イクさんご家族
後列…葉澤理事長
伊藤副村長

戸の兄弟のまちの交流事業

子ども会・リーダー研修会



1 開会式に臨む児童たち
2 市町村の垣根を超えて友達になった児童たち
3 ペットボトルを使ったけん玉を作る様子
4、5 赤(当村)と青(六戸町)のストラップの児童たちが入り交り流しそらめんを楽しみました

8月は道路ふれあい月間 北の道クリーンキャンペーン

8月3日、岩手県建設業 協会二戸支部青年部の主催 から数えて今回が31回目の開催となります。

で「北の道クリーンキャンペーン」と題した清掃活動 当日は猛暑のなか、建設業協会所属31社、国交省二戸国道維持出張所、県北広域振興局二戸土木センター、管内市町村等から多くの方が参加し、それぞれに振り分けられた担当箇所の街路樹枝切り、草刈り、ゴミ拾い等を行いました。

この活動は毎年「道路ふれあい月間」である8月に、

「道路を広く、美しく、安全に利用する」ための啓発活動の一環として実施されており、第1回の平成5年



①出発式集合写真②活動の様子

8月4日、六戸町で4年振りの開催となる「戸の兄弟のまち交流事業」が行われ、六戸町の小学生と当村の小学6年生とがイベントを通じて交流を深めました。

午前はSDGsに関する出前講座を行い、保冷剤を使った芳香剤づくりなど、家に眠るものや不要物をリメイクした作品づくりを実施しました。

午後は昼食の流しそらめんを楽しんだあと、六戸町 B&G 海洋センターへ移動し水辺の安全教室を実施しました。夏休み期間中ということもあり、レジャー中の水難事故への備えとして、普段は体験できないライフジャケットやサップボードの体験を楽しみました。

次回の戸の兄弟のまち交流事業は1月頃にくのへスキー場で開催予定です。

郷土芸能委員会
無事帰村、各地で感謝の舞

7月30日から8月1日にかけて鹿児島県奄美市で行われた全国高等学校総合文化祭郷土芸能部門に、郷土芸能委員会が出場しました。大会では惜しくも入賞を逃しましたが、台風5号の影響で開催が危ぶまれるなど不安定な状況のなか見事な演舞を披露しました。

奄美市からの出発が遅れるなどトラブルにみまわれながら無事帰村した生徒たちは、8月14日にオドデ塾盆踊り大会で、8月19日に九戸まつりのステージで演舞を披露し、会場をおおいに盛り上げました。

⑥オドデ塾盆踊り大会
⑦つるぎ舞⑧権現舞



⑨九戸まつり
⑩切舞⑪盆舞



むらおこし会社商品
販売会にむけて着々と準備進む

今年で3回目を迎える伊高むらおこし会社の販売会にむけて、生徒たちがプロデュースする商品が着々と完成に近づいています。

今年度はティーオー食品株式会社（九戸村）、小笠原菓子舗（九戸村）、株式会社砂田屋（盛岡市）3店舗の協力のもと、4商品の販売を予定しています。

販売会は9月30日（土）を予定しており、会場は同日「オドデフェスタ」が開催される産直施設オドデ館、イオン盛岡店、川徳本館、JR盛岡駅を予定しています。

グリーンソース
協力：ティーオー食品株式会社



甘茶大福
協力：小笠原菓子舗



⑬ベリーフロマージュ
⑭りんごプリン（仮）
協力：株式会社砂田屋



九戸村
地域おこし協力隊 

木の利用について考える

林業未経験で協力隊に着任したので、1・2年目は基本的なチェーンソーや刈り払い機の使い方、森林整備・施業のやり方、作業道の作り方など様々なことを学びました。


それに並行して必要な資格取得のほか、木工や家具作りも勉強しました。

3年目の今年は、かねてから「伐採した木を丸太で出荷するだけでなく、さまざまな形で利用してみたい」という思いがあったので、製材や木工、皮細工、家具作りなどの勉強と実践をしています。

木工女子部始動！

今年度から森林の除間伐、道づくりといった森林施業に加えて、未利用材の活用事業を行う「KUNOHE 木工女子部」を村内の有志で立ち上げました。オリジナル木工品の製作・販売を行なっています。売上は村の森林保全に活用されます。



木工女子部 

オンラインショップも運営中→

「KUNOHE 木工女子部」 出展予定

- 9月17日 創造館まつり（九戸村）
- 9月30日 TAKAMATU FEEL CAMP（盛岡市高松公園）
- 10月1日 くずまきクラフト市（葛巻町旧遠藤邸）
- 11月3、4日 いわたの手仕事展覧会（盛岡市岩手銀行赤レンガ館）



木工女子部のメンバー、左から荒谷千文さん、上野さん、福島多恵さん



9月は「健康増進普及月間」です！

喫煙は百害あって一利なし

「1に運動 2に食事 しっかりと禁煙 最後にクスリ」健康寿命の延伸へ 健康増進普及月間の標語です。生活習慣病は健康寿命を短くする要因です。食事・運動の大切さは毎月お伝えしていますが、今回は喫煙のおはなしです。

■体への影響

たばこには三大有害物質であるニコチン、タール、一酸化炭素の他、70種類以上の発がん物質が含まれます。これらは、血管を収縮させて血流を悪くし、血中酸素を低下させて動脈硬化を進めたり、発がんを促進したりします。20歳以前から喫煙した人は、男性で8年、女性で10年も寿命が短くなります。

「煙」という調査データがあります。その次に高血圧、運動不足、高血糖、塩分過剰摂取、アルコール摂取、と続きます。たばこは、がんや脳卒中、心疾患を引き起こす大きな要因となっているためです。

■絶対避けたい受動喫煙

（非喫煙者への影響）

他人のたばこの煙を吸うだけで、喫煙者と同じ病気のリスクがあります。喫煙しない人はたばこの煙に対する感受性が高く、喫煙者よりも少ない煙で大きな健康被害を受けます。特に発達の著しい子どもはたばこの被害を大きく受けます。体の発育が遅れたり、呼吸器疾患を引き起こすほか、知能への影響もあるとされています。

電子タバコを吸う人も増えています。こちらもニコチンや発がん性物質は含まれています。

喫煙しない人が受動喫煙に気をつけることも重要ですが、喫煙する人が他の人に絶対に受動喫煙させないよう気をつけましょう。

9月は「世界アルツハイマー月間」

もっと知ろう もっと語ろう 認知症



1994年「国際アルツハイマー病協会」は世界保健機関（WHO）と共同で、毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、認知症への正しい理解が進むことを目的に世界中で啓発活動を行っています。日本でも、6月に成立した「認知症基本法」で9月を認知症月間、9月21日を認知症の日と定めています。

他人事から自分事に

2025年には、65歳以上の高齢者の5人に1人が認知症になると見込まれています。人生100年時代と言われる中、歳を重ねることで誰もがなりうる「認知症」は、私たちのより身近なものとなっています。誰もが認知症を自分事としてとらえ、認知症を知り、備え、人とつながることが大切です。

知る・備える・つながる

認知症についての正しい知識を得ましょう。認知症の早い気づきや受診、適切な対応につながります。また、生活習慣病の予防をしたり、趣味などを楽しんだりしましょう。家族に自分の意思を伝えておくことも大切です。人との交流をこころがけ、自分や家族だけで悩みを抱え込まないようにしましょう。

九戸村の認知症への取り組み

☆認知症ガイドブックの発刊

九戸村の認知症に関する情報を、症状の段階に合わせて紹介しています。役場保健センター、九戸地域診療センター、ほずのいえ等に配置していますのでご自由にお持ちください。

☆認知症サポーター養成講座

今年度は九戸村役場全職員、保健推進員、民生児童委員を対象に講座を行いました。また、毎年九戸中学校1年生に『孫世代のための認知症講座』を実施しています。地域や団体等にも出張で講座を実施します。お気軽にお声がけください。

☆認知症カフェふくふく

ほずのいえにおいて、偶数月に認知症に関するミニ講話と専門職による相談を行っています。認知症について知りたい人はどなたでも参加できます。

■相談窓口 地域包括支援センター ☎ 0195-42-2111

休日当番医 (9:00~17:00)

9/10	松井内科医院	☎ 33-2201
9/17	菅整形外科皮膚科クリニック	☎ 23-7311
9/18	おりそ内科循環器クリニック	☎ 22-2251
9/23	金田一診療所	☎ 27-2205
9/24	いちのへ内科クリニック	☎ 33-2701
10/1	齊藤産婦人科医院	☎ 23-2505

休日当番歯科医 (9:00~12:00)

9/10	奥中山高原歯科クリニック	☎ 35-2951
9/17	菅原歯科クリニック	☎ 23-1180
9/18	窪島歯科医院	☎ 23-2425
9/23	小野寺歯科医院	☎ 33-3050
9/24	菅原歯科医院	☎ 27-3301
10/1	堀米歯科医院	☎ 46-2927

女性教室 「心穏やかに生きる」

7月19日、戸田支所（老人福祉センター）において源福寺和尚の番澤廣円様より講話をいただき、えんぴつ写経と椅子座禅を学びました。

講話では「私も3人の子をもつ、まだまだ未熟な親です」と親近感のある話に始まり、「誰しも様々な出来事にそれぞれの役割を一生懸命に果たしながら暮らしているが、大事なものは自分の心を整えて向かうこと」を教えてくださいました。椅子座禅では、呼吸と姿勢を整えて5分間。「その延長にえんぴつ写経があるのです」の言葉に、参加者は静かに取り組みました。小筆ではない気軽さで仏の教えとなる文字をなぞりながら、良い時間を過ごすことが出来ました。



写経教室の様子

特別開講九曜塾 「プログラミング学習」

7月22日と8月1日の二日間にかけて、盛岡市アイーナで「プログラミング学習」が行われました。今回の講師は八幡平市などで小学生児童を中心にプログラミング教室を開催している(株)興縁の皆さんをお招きし、初日は「ポイント集めゲーム」を、二日目には「シューティングゲーム」を作成しました。

今回の九曜塾では長旅の疲れが予想されましたが、参加した児童はみんな夢中になってゲームを作成しました。

「プログラミング学習」は、プログラミングの技術だけでなく「プログラミング的思考（目標を達成するために物事を順序立てて考え、結論を導き出していき、計画的に実行する考え方）」を育むことも目的に開催しております。

今年度はあと3回開催予定ですので、ご興味のある方はぜひお申し込み下さい。

◆◆ NINES CAFE ◆◆ 学び処 ないんずカフェだより



①講義をする(株)興縁代表・阿部拓磨さん
②参加者の集合写真

クッキングラーニング「パティシエの料理教室」

7月28日、29日に村山村開発センターでクッキングラーニング「パティシエの料理教室」が行われ、イチゴ味とチョコ味の2種類のムースをつくりました。ムースをつくるのは初めてという参加者がほとんどでしたが、講師の月花晃子さん（戸田・パティスリーツキハナ）の丁寧な指導のもと、美味しく完成させることが出来ました。味だけではなく見た目にもこだわりブルーベリーや生クリームなどできれいに盛り付けをする様子も印象的で、「早く持って帰って家族にも見せたい」との声が聞かれました。

なかには親子で参加される方もおり、「親子で手軽に簡単に出来るものを手際よく指導いただけてよかったです」「貴重な機会、また参加したい」と満足げな様子でした。



料理を楽しむ参加者の児童

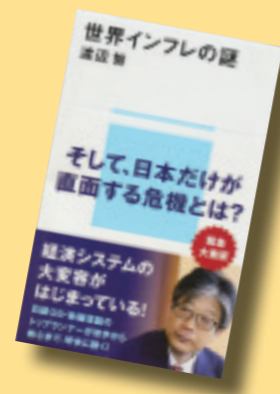


おすすめ

■ 知らないと後悔する日本が侵攻される日

佐藤 正久・著（幻冬舎新書）

2027年、日本がウクライナになる。決して脅しではない。習近平国家主席が4期目を決めるだろうこの年、世界は大きく動くことになる。ロシア、中国、北朝鮮に囲まれた我が国の危険性は高まるばかりだ。



おすすめ

■ 世界インフレの謎

渡辺 務・著（講談社現代新書）

経済学者が「本当の問題」に向き合う。物価理論の第一人者が世界インフレという難問に格闘しながら真摯に、明快に答える。

世界情勢が刻一刻と変わりつつある昨今、日本はどうするのか？

図書だより

9月25、26、28日は骨粗しょう症予防検診実施日です。

実施月日	場所	受付時間	お住まい
9月21日(木)	保健センター	9:30~11:00	二ツ家・小倉・鹿島
		10:15~11:00	伊保内上
		13:00~14:30	川向(1~9班)
9月22日(金)	宇堂口農村婦人の家	9:30~10:15	瀬月内・泥の木
		10:15~11:00	宇堂口
	山根集落センター	13:30~14:15	山根(1、2、4班)
		14:15~15:00	山根(3、5、6班)
9月23日(土)	保健センター	9:30~11:00	休日希望者
		13:00~14:30	休日希望者
9月25日(月)	保健センター	9:30~10:15	南田(1~9班)
		10:15~11:00	南田(10~16班)
		13:00~14:30	南田(10~17班)
9月26日(火)	九戸村老人福祉センター	9:30~10:00	平内
		10:00~11:00	戸田下
		13:00~13:30	妻の神・館の下
		13:30~14:30	戸田上
9月27日(水)	長興寺银杏会館	9:30~10:15	長興寺上
		10:15~11:00	荒田・大向
		13:00~14:30	長興寺下
9月28日(木)	江刺家ふるさとセンター	9:30~10:15	田代・山屋
		10:15~11:00	柿の木・江刺家上
		13:00~13:45	道地・丸木橋
		13:45~14:30	江刺家下
9月29日(金)	細屋ふれあいセンター	9:30~10:00	五枚橋・雪屋
		10:00~11:00	細屋
	保健センター	13:30~15:00	荒谷・伊保内下

■ ハローワーク二戸 (二戸公共職業安定所) ☎ 0195-23-3341

九戸村内求人情報 (ハローワーク) 8/3 ~ 8/10 求人情報

【事業者】	【職種】 (正) 正職員・(非) 非正規職員・(パ) パート	【給与】
■株式会社横浜石油	ガソリンスタンド販売員兼配達員 (正)	160,000円~200,000円
■株式会社五月館	捕鳥作業員 (正)	183,700円~212,300円
■有限会社竹村商事	生鳥処理作業員 (正)	196,947円
■有限会社阿部悦三商店	食肉加工作業員 (正)	150,619円
	食肉加工作業員 (パ)	時給 874円
■株式会社九戸協業養豚	養豚作業員 (正)	201,600円~219,520円
■株式会社薬王堂	ドラッグストアでの販売 (登録販売者) (パ)	時給 914円

■ 税務住民課国保住民係 ☎ 0195-42-2111 (内線 212) 保健福祉課保健衛生係 (内線 122)

特定健診等実施のお知らせ

9月21日より、各種健診・各種がん検診を実施します。年に一度、必ず受診しましょう。

■ 特定健診の目的は？

特定健診は、近年増加している生活習慣病を予防することを目的とした健診です。生活習慣病は、内臓脂肪を減らすことで多くを予防できます。この内臓脂肪により起こるメタボリックシンドロームを早い段階で見つけて対処することで生活習慣病を予防することができます。

■ 特定健診は誰が受けるの？

40歳から74歳までの国保加入者が対象です。**病院で治療中の人・定期的に検査をしている人も対象となりますので受診しましょう。**

① 特定健康診査 対象者：40～74歳(令和6年3月31日年齢)の国保加入者。保険証をご持参のうえ、必ず受診してください。**病院で治療中の人・定期的に検査をしている人も**受診が必要です。
* 個人負担金は**無料**

② 後期高齢者健康検査 対象：75歳以上(受診日年齢)の後期高齢者医療制度加入者。保険証をご持参のうえ、受診してください。* 個人負担金は**無料**

③ 若者健康検査 対象者：19～39歳(令和6年度3月31日年齢) * 個人負担金は**1,000円**

④ 前立腺がん検診 対象者：51、56、61、66、71歳の男性希望者(令和6年3月31日年齢) 当日受付にお申し込みください。* 個人負担金は**500円**

⑤ 結核健康検査 対象者：65歳以上(令和5年4月1日年齢) * 個人負担金は**無料**

⑥ 肝炎ウイルス検査 対象者：40、45、50、55、60、65、70歳の希望者(令和6年3月31日年齢) * 個人負担金は**無料**

⑦ 肺がん検診 対象者：40～64歳(令和5年4月1日年齢)。
* 個人負担金は**500円**(住民税非課税世帯は**無料**)

⑧ 骨粗しょう症予防検診 対象者：40、45、50、55、60、65、70歳の女性のうち希望者(令和6年3月31日年齢) * **9月25、26、28日のみの実施となります。** * 個人負担金は**500円**

⑨ 大腸がん検診 対象者：40歳以上(令和5年4月1日年齢)。希望者には採便容器を配付しますので、2日分の便をとってください(どの会場でも提出可)。* 個人負担金は**500円**

社会保険等加入のご家族の方も特定健診を受診できます。各保険者から発行される**受診券**と**保険証**を持参して受診ください。(無い場合は受診できません。各自で保険者にお問い合わせください)

また、肝炎ウイルス検査・前立腺がん検診・骨粗しょう症予防健診は特定健診を受診する社会保険等加入の家族の方も受けられます。希望する場合は、当日受付にお申し込みください。

**会社を退職したときは
年金の切替手続きが必要です**

20歳以上60歳未満の方が会社を退職され、農業者、自営業者、学生、フリーター、無職等になった場合には、国民年金第1号被保険者（または第3号被保険者）への切替え手続きが必要です。

第1号被保険者になる方は、退職日の翌日から14日以内に役場税務住民課の窓口で届出をしてください。マイナンバーカードをお持ちの方は、マイナポータルを利用した電子申請も可能です。加入手続き後、約2週間で保険料の納付書が送付されますので期限までに納付をお願いします。第3号被保険者になる方は、配偶者の勤務している事業所を通じて手続きをしてください。

林道折爪岳線の通行止めについて

路肩崩落箇所の復旧工事のため、下記のとおり一部通行止めとなります。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

■区間
「オドデ様の滝」の先～「弘法の広場」の手前

■期間
令和5年9月中旬～令和5年12月
(12月～4月中旬までは全区間冬季通行止めとなります)

県北青少年の家 開催事業について

県北青少年の家、9月の開催事業をお知らせします。

【いきいきグラウンド・ゴルフ大会】

■期日 9月19日(火)
■対象 近隣市町村愛好者
■定員 100名

【レッツ！トレッキング】

階上岳(標高740m)のトレッキングです
■期日 9月28日(木)
■対象 登山に興味のある方。初心者歓迎
■定員 15名程度
■参加料 2,500円

9月9日は救急の日

救急の日とは？

救急医療や救急業務に対する国民の正しい理解と認識を求めることを目的として定めており、救急の日は救急医療関係者の意識を高めることも目的としています。簡単に言えば「救急について知ろう！」という日です。9月9日を含む一週間の期間を「救急医療週間」としています。



たかだかずき
高田一輝
消防士

救命講習を受講しましょう

わたしたちの身近にある救急は、急に病気になった人や怪我をした人に応急の手当てをすることです。もしものことが起きた場合は、救急車が到着するまで、応急手当を行うのが最善の手当てになります。急な病気やけがなどの事故の場面に居合わせた人が、救急車の到着までの間に応急手当を行うことで、救命や症状の悪化防止などに貢献できます。救急の日には、心臓マッサージや人工呼吸のやり方、AEDの使い方など、参加体験型のイベントが多く開催されています。

二戸消防本部では公募型救命講習会を開催しています

【上級救命講習】

定員5名、最少催行人数2名

9月9日(土) 9:00～17:00

【普通救命講習I】※

定員15名、最少催行人数2名

9月24日(日) 9:00～12:00

【申込期限】

開催予定日の1週間前

【開催場所】

二戸消防署大会議室

※上記以外にも普通救命講習は毎月1回、開催予定です。詳しい日程は下記QRコードからも確認できます。



映画「青春ドデン」 9月15日(金) 入場券販売開始

多くの皆様のご支援とご協力により、自主制作映画「青春ドデン」の撮影が8月の九戸まつりでクランクアップしました。

今後の編集作業を経て、いよいよ11月から上映会がスタートしますが、上映会の入場券を9月15日(金)から販売開始します。

入場券は前売・当日共に1,000円ですが、高校生以下は無料です。また、高校生以下と同伴の方は**500円の「親子入場券」**をご利用いただけます。

なお、映画制作にご支援いただいた方には「優待券」を発行しておりますので、ホームページでの事前予約も可能です。



【入場券取扱場所】

九戸村 まちの駅「まさざね館」
道の駅「オドデ館」
二戸市 二戸市民文化会館
盛岡市 プラザおでつて
岩手県庁B F 生協

【映画上映日程】

11月10日(金) 18:30 九戸村 HOZ ホール(公民館)
11日(土) 13:30 九戸村 HOZ ホール(公民館)
11日(土) 18:30 二戸市民文化会館大ホール
12日(日) 13:30 おでつてホール(プラザおでつて3F)
17日(金) 18:30 岩手県民会館中ホール
19日(日) 13:30 二戸市民文化会館大ホール
12月1日(金) 18:30 明治安田ヴィレッジ丸の内4Fホール

※ホームページでも予約申込できます。「九戸映画」で検索！

「タイムグラばあちゃん」九戸村上映会のお知らせ

■タイムグラばあちゃん

岩手県のほぼ真ん中、早池峰山のふもとにある「タイムグラ」と呼ばれる開拓地で暮らすおばあちゃんを記録したドキュメンタリー映画です。(作品時間110分)

■上映日時

9月22日(金) 17時30分～
9月23日(土) 10時30分～14時～

※23日はそれぞれの上映会の後に、澄川嘉彦監督との感想交流会を予定しています。

■会場

九戸村公民館2階 HOZ ホール

■鑑賞料金


大人 1,500円 高校生以下無料

※各回定員30名/チケットは当日販売のみ

詳細は右記QRコードよりご覧ください➡



■二戸地区行政事務組合事務局総務課 ☎ 0195-23-7772

 **令和5年度二戸地区行政事務組合職員採用試験**

- 試験職種 電気技師
- 受験資格 昭和63年4月2日～平成18年4月1日生の人
- 受付期間 9月1日(金)～10月20日(金)
- 申込方法
申込書に必要事項を記入し、二戸地区広域行政事務組合事務局総務課まで、持参または郵送で提出してください。受験案内と申込用紙は、当組合及び二戸消防本部、各分署等で配布するほか、ホームページにも掲載しています。
- 【1次試験について】
- 日時 11月19日(日)午前10時(受付:午前9時～)
- 場所 二戸地区広域行政事務組合
二戸地区衛生センター2階会議室

■税務住民課 ☎ 0195-42-2111 (内線 212)

交通事故などによるケガの治療に国保被験者証(保険証)を使うときには届出が必要です

○ケガの原因が交通事故や他人の犬にかまれたなど加害者がいる場合でも、国保被験者証(保険証)を使って治療を受けることができます。

○国保被験者証(保険証)を使って治療すると、その治療費は保険者(村)が一時的に立替払いをすることになり、治療が終わったらその費用を加害者に対して請求することになります。そのため、交通事故などが原因のケガで国保被験者証(保険証)を使って治療したときは、速やかに保険者(村)に届出ることが法令により義務づけられています。

交通事故などでケガをした際には、役場税務住民課の国保担当まで届出をお願いします。


【届出のときに持ってくるもの】

- (1) 保険証
- (2) 印鑑(認印可)
- (3) 交通事故証明書(交通事故の場合)

○保険者(村)が一時的に立替えた治療費は、本来、加害者が負担するべきものです。加害者は保険者(村)に治療費を变换しなければなりません。

加害者から返還してもらう分について、当事者同士で請求しない旨の示談を行ってしまうと、保険者(村)は加害者に請求できなくなり、被害者本人に思いがけない負担がかかる場合がありますので、示談する際には十分に気をつけて進めるようにしてください。

■二戸警察署九戸駐在所 ☎ 0195-42-2210

 **夕暮れのライトは迷わず 早めから秋の全国交通安全運動**

9月21日から30日までの10日間「秋の全国交通安全運動」が展開されます。

- 運動重点
- ・子ども高齢者をはじめとする歩行者の安全確保
- ・夕暮れ時、夜間の交通事故防止及び飲酒運転の根絶
- ・自転車乗車時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

日没時間が早まる秋以降は、夕暮れ時や夜間に交通事故が増加する傾向にあります。

子どもや高齢者を見かけたら、「思いやり、ゆずり合い」の気持ちを持った運転を心掛け、交通事故防止に努めましょう。



藤澤 隆
駐在所長

■岩手県労働委員会事務局 ☎ 0120-610-797

 **出前無料労働相談会について**


職場のトラブルで悩んでいませんか？

労働者と使用者との様々な問題について、岩手県労働委員会の委員(弁護士、労働団体役員、会社経営者等)が相談に応じます。

- 日時・場所
- 10月1日(日)13時～16時
宮古地区合同庁舎
- 10月7日(土)10時～15時
いわて県民情報交流センター アイーナ
- 10月13日(金)17時～20時
北上市生涯学習センター
- 11月12日(日)13時～16時
一関地区合同庁舎、久慈地区合同庁舎

- 予約
- ・相談会は予約が必要です。予約がない場合は、相談会は中止となります(10月7日を除く)。
- ・相談希望日の2日前(土日開催の場合、直前の木曜日)までに、上記相談専用フリーダイヤルにご予約下さい。

■税務住民課国保住民係 ☎ 0195-42-2111 (内線 212)

 **マイナンバーカードが健康保険証として利用できます**

令和3年(2021年)10月からマイナンバーカードを健康保険証として利用できるようになりました。医療機関や薬局の受付でマイナンバーカードをカードリーダーにかざし、顔認証によりオンラインで医療保健資格が確認できるようになります。

※顔認証がうまくいかない場合はマイナンバーカード交付時の4桁の暗証番号が必要になります。

※健康保険証は今までどおり保険者(村)から発行されます。

【健康保険証として利用するには】

マイナポータルからの事前登録が必要です。

カードリーダー対応のスマートフォンまたは、パソコンとマイナンバーカード読み取り機能付きカードリーダーがあれば、お家でも「マイナポータル」へアクセスし、登録することができます。

また、令和5年2月末までにマイナンバーカードの申請をした方は、マイナポイントのアプリで保険証利用の登録をしていただくと7,500円分のマイナポイントがもらえます。

※どちらもお持ちでない場合は、役場税務住民課や一部の医療機関の窓口等でご登録できます。

※マイナポイントの申込みは医療機関では対応していませんのでご注意ください。

【使える医療機関・薬局】

医療機関や薬局では、順次、必要な機器を導入していくこととしています。

下記のポスター・ステッカーが貼ってある医療機関や薬局で使用できます。



人のうごき


(令和5年8月1日現在)

- 人口 5,274人 (-8)
 - 男 2,515人 (-2)
 - 女 2,759人 (-6)
 - 世帯数 2,190世帯(-3)
- (カッコ内は前月比)
- 転入 7人 (55人)
 - 転出 8人 (75人)
 - 出生 0人 (5人)
 - 死亡 7人 (70人)

(カッコ内は1月からの累計)



編集後記

 九戸まつりをちゃんと見たのは初めてでした。高揚感が感じられた楽しい3日間でした。

くのへっ子

空手で見事全国大会出場！

渡^{わたり} 柚月^{ゆずき}さん
(12)



お友達と相談して決めポーズ！

伊保内小学校に通う小学6年生の柚月^{ゆずき}さん。

小学2年生の頃から空手教室へ通っています。「友達と一緒に習い始めました。今は週4日、練習を頑張っています！」今年の県大会では形で3位、組手で2位と好成績を収め、見事に全国大会への切符を手に入れました。

学校では、執行部の副会長も務めています。「5月号のくのへっ子に掲載された真那さんを会長に誘いました。会長をやるのは不安だったので（笑）」ふたりは4年生から執行部として活動しています。「2学期も会長を支え、挨拶運動や思いやりの活動をより良くしていきます！」

村の好きなところは？

鶏肉や野菜など美味しい食べ物がたくさんあるところです。

好きな季節は？

冬。雪遊びやスキーができるので楽しいです。

好きな食べ物？

鶏肉とお母さんの作るフレンチトーストです。

得意な科目は？

算数。自分で問題の意味を考えて解くのが面白いです。

2学期の目標は？

色々なことに挑戦する！
これから楽しみな行事は？

学習発表会です。
家族に一言！

いつも優しくしてくれてありがとうございます！
もうよろしくお願いします。